



<教育目標>

9年間のつながりのある小中一貫教育により児童生徒一人一人の夢と誇りをはぐくむ教育

第1回学校運営協議会 開催

先月25日(水)、第1回学校運営協議会を行いました。本校は、地域の皆様、保護者の皆様等がその地域の学校の運営に積極的に参画することにより、地域住民等の意向を学校の運営に的確に反映し、より一層地域に開かれた信頼される学校づくりを実現するため、いわき市教育委員会にコミュニティ・スクールに指定され、学校運営協議会を設置しています。この協議会の役割は、①校長が作成する学校運営の基本方針を承認すること、②学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べる事ができること等です。

当日は、委員の任期満了に伴い、新たに10名の方々にいわき市教育委員会より委嘱状が手渡されました。委員の中から、会長に緑川平隆さん、副会長に蛭田友子さん、陣野恵介さんが選出されました。また、学校から今年度の学校運営方針と年間行事予定を説明し、承認を得ました。

議事のなかで、委員の皆様から貴重なご意見をいただき、今後本校の発展に向けて、取り組むべき課題が明確になりました。

最後に、委員の神山敬章様(元明星大学教育学部教授)から、「この協議会が、学校地域に関わる情報共有の場として、実現可能なものを計画すること、保護者の立場で問題を解決すること、後方支援を行っていくこと」などのお話をいただきました。今後も、地域の皆様、保護者の皆様と共に魅力ある学校づくりを進めて参ります。引き続き、ご協力、ご支援を賜りますようお願いいたします。



すぎの子会議 開催

第1回:5月31日(火)、第2回:6月13日(月)に「すぎの子会議」を行いました。小1~中3まで全員参加の話合いです。すぎの子会議は、学級の枠を超えて学校全体で話し合いを行い、一人一人が主体的に会議に参加して、学校をよりよくしていこうとする活動です。全校生が一堂に会し、テーマに基づいて自分の意見を述べたり、他者の意見を聞いたりしながら、合意形成を図っています。今年度は年間で5回実施を予定しています。

第1回は「ほっこり祭で行う、小中合同の発表を決めよう」、第2回は「学校スローガンを決めよう」をテーマに話し合いました。主役は子どもたちですので、司会・進行や記録もすべて子どもたちで進めていきます。教職員は会の流れを見守りながらサポート役に徹します。意見を全校生の前で発表するのは緊張します。それでも挙手をして自分の意見を発表できる小学生や、みんなを納得させる発言ができる中学生の姿に感心しました。

6歳から15歳までの児童生徒が校種を超えた話し合いを行うことで、自分とは異なる考えをもった様々な年齢の他者と関わる力を育てていきたいと思ひます。



体験活動、盛りだくさん

本校は、年間で多くの体験活動を行います。体験活動は、豊かな人間性、自ら学び、自ら考える力などの生きる力の基盤、子どもの成長の糧としての役割があります。具体的には、次のような点において効果が期待できます。田人小中学校ならではの体験活動を充実させながら、子どもたちの豊かな人間性等を育ててまいります。

- ① 現実の世界や生活などへの興味・感心、意欲の向上
- ② 問題発見や問題解決能力の育成
- ③ 思考や理解の基盤づくり
- ④ 教科等の「知」の総合化と実践化
- ⑤ 自己との出会いと成就感や自尊感情の獲得
- ⑥ 社会性や共に生きる力の育成
- ⑦ 豊かな人間性や価値観の形成
- ⑧ 基礎的な体力や心身の健康の保持増進



(小3・4 こんにゃく芋の植付け)



(小5・6 自然薯植付け)



(小全 田植え)



(中全 防災学習)



(中全 藍染め体験)



(中全 田人太鼓の練習)

PTA 奉仕作業お世話になりました

6月4日(土)PTA 奉仕作業が行われました。今回は、法面の草刈り、校庭の除草作業を中心に行いました。当日は、多くの保護者の方にご参加いただき、約2時間の作業できれいになりました。参加してくれた小学生や中学生も除草、草運びをしてくれて、たいへん助かりました。皆さん、本当にありがとうございました。

